

ヨットを巧みに操作して激しく競り合う参加者ら(大津市柳が崎沖)＝撮影・辰己直史



大津市の琵琶湖で24日に開かれたヨットレース「第16回S A I L おおつ」(京都新聞主催、琵琶湖ヨット倶楽部、京都ヨットクラブ、湖翔ヨット倶楽部主管)では、小学生から70代までの愛好家らが集い、鍛えた腕前を發揮した。



全身で懸命にヨットを操る参加者

風と一体 湖上滑る

SAIL おおつ

今年は曇り空の下、午
前11時過ぎにスタート。
戦前に建造された木造艇
や、参加者が自作したヨ
ットも登場した。風下に



オブチミストのクラスで優勝した

さしかかると風の動き
しつかりとらえ、補助
の帆を広げてスピード
上げ、鮮やかに湖上を
走した。午後からの2
目のレースは雷雨に見
われ中止になった。

(吉岡宏)



戦前に建造された木造船
は今年も快走した